西多摩医師会報

創刊　昭和47年７月　　第307号　平成10年７月

『サンショクキムネオオハシ』　真鍋　勉

目　次

		頁
1．理事会報告	広報部	2
2．会員通知・医師会の動き	事務局	6
3．各部だより		
学術インフォメーション	学術部	8
4．介護支援専門員資格試験直前		
一夜漬け講座	西多摩三師会	11
介護支援専門員受講試験	広報部	12
介護支援専門員位置づけ	広報部	13
5．文芸随筆諸事百般		
想像力というメス	神尾重則	15
6．地区だより		
青梅地区	石井好明	17
羽村地区	横田卓史	18
7．同好会短信		
杏展回顧	内山　大	19
写真部写真展	田村啓彦	19
ゴルフ部だより	田村啓彦	20
8．感染症情報	八王子保健所	21
9．お知らせ・訃報	事務局	22
10．表紙のことば	真鍋　勉	23
11．あとがき	横田卓史	23

http://www.hkr.or.jp/ishikai/

理事会報告　★ Information

6月定例理事会　平成10年6月8日　西多摩医師会館

【1】　報告事項

（I）各部報告　（担当部長）

（学校医）　5月22日　委員会開催。運営方針につき確認した。

（産業医）　産業保健センターについて。

（総　務）　衛生局担当者と会談。西多摩医師会の現況につき説明と報告を行った。

（II）各地区会よりの報告　（各地区長）

（青　梅）　5月24日　第29回市民健康の集いが開催された。

5月28日　医師会活性化のための懇談会。

（福　生）　6月5日　定時総会開催。9年度の決算報告、かかりつけ医機能推進事業等につき話し合い。

（羽　村）　6月9日　講演会予定。「病診連携とインターフェロンのもつ意味」

（あきる野）6月15日　総会予定。

（瑞　穂）　特になし。

（日の出）　6月10日　例会予定。

【2】　報告承認事項

（I）入会会員について　―― 承認 ――　（玉木理事）

（II）西多摩地域産業保健センター評議員の件　―― 承認 ――

西多摩医師会

宮川栄次　留任　　片平潤一　新任

玉木一弘　留任　　小机敏昭　新任

高木　直　留任

青梅労働基準監督署

中山　滋（署長）　新任

青梅労働基準協会

大山文男（事務局長）　新任

早川光夫（東芝青梅・会長代理）　留任

福田正夫（石川島瑞穂・副会長代理）留任

コーディネーター

永井克明（西多摩医師会事務長）　留任

（Ⅲ）在宅難病訪問事業委員会委員の推薦の件 ―― 承認 ――

委　員

大堀洋一先生	丸野仁久先生
石田信彦先生	星野　誠先生
奥野　仁先生	唐橋善雄先生
林　實先生	小机敏昭先生

（Ⅳ）多摩医学会役員の推薦について ―― 承認 ――

宮川栄次先生	坂本保己先生
塩澤三朗先生	大河原　周先生
馬場真澄先生	柴崎昌浩先生

【3】 協議事項

（Ⅰ）西多摩地区老人保健施設・特別養護老人ホーム・病院等の連絡協議会について （玉木理事）

今後検討して行く。

（Ⅱ）①納涼の夕べの日程の件 （片平理事）

7月15日（水）開催予定。

②新会員（A）との懇親会日程の件 （宮川会長）

6月24日開催予定。

③新年賀詞交歓会の件

6月定例理事会　平成10年6月23日　西多摩医師会館

【1】 報告事項

（Ⅰ）都医地区医師会長協議会報告 （宮川会長）

1．都医からの伝達

(1) 平成9年度保健サービス評価支援事業報告書について

この報告書が送付されるので各市町村別になっている資料を参考にされたい。

(2) 日本医師会が実施する平成10年度腸管出血性大腸菌感染症の治療に関する調査の実施について

6月1日より上記疾患を治療したすべての医療機関を対象として調査を実施するのでご協力して頂きたい。

(3) **東京都保健所における健康診断の民間医療機関への移行に係る医療機関紹介マニュアルについて**

(4) **医療関係者実態・意向調査の実施について**

都医は准看護婦問題解決の資料にするためにアンケートを実施するので８月初旬までに提出するように。（診療所及び病院）

(5) **「ＪＢ接骨医療情報センター」についての東京都柔道接骨師会長からの通知について**

東京都柔道接骨師会とは関係のない団体でありセンターからの文書については関与していないとのこと。

(6) **東京都保健医療計画の改定について**

この計画の第二次改定の検討スケジュール、病床規制と療養型病床群の整備目標について

(7) **生活習慣病に関する意識調査の報告について**

東京都衛生局で20才以上の男女3,000人についてアンケート調査の報告書である。

(8) **介護支援専門員養成講座ビデオの配布について**

各地区医師会に配布したので参考にしてほしい。

(9) **在宅介護支援センター設置状況について**

154施設。

(10) **介護保険関連資料について**

試験の方法等について。

(11) **乳幼児医療費助成事業の対象拡大について**

３才より４才未満に拡げた（区のみ）。

(12) **第25回医学会総会登録推進について**

なるべく早目に登録するように！

2．協議事項

なし

3．地区医師会からの報告

(1) **感染症情報について**　（八王子市医師会）

4．その他

(1) 東京の精神保健福祉

(2) 救急委員会答申について

(3) 会長協議会等日程について

（II）各部報告 （各担当部長）

（産業医） 西多摩医師会産業医研修会中間報告
6月22日現在 申込総数180名

（III）各地区会よりの報告 （各地区長）

（青 梅） 6月26日 地区会予定。
（福 生） 特になし。
（羽 村） 6月9日 地区勉強会を行った。
（あきる野） 6月15日 総会。
6月22日 福祉担当者と懇談会
（瑞 穂） 特になし。
（日の出） 〃

（IV）その他

【2】 報告承認事項

（I）入会会員について ―― 承認 ―― （玉木理事）

（II）西多摩歯科医師会B型肝炎予防接種協力医療機関の募集について ―― 承認 ――

（III）羽村市立第二中学校校医の推薦について ―― 承認 ――

寺 田 穣 先生（羽村相互診療所）

【3】 協議事項

（I）西多摩医師会館整備検討の件 （玉木理事）

1）老朽化の進行
2）積立金使途計画の明示の必要性
3）今後の医師会事業と会館のあり方の検討の必要性
4）不動産動向に即応可能な準備（移転を前提とする場合）

等に鑑み、各地区で検討していただきたい。

会員通知

○東大医師会「産業医研修会」開催のお知らせ
○特別減税の追加実施に伴う入院時食事療養費の減額認定証の取扱いについて
○特別減税に伴う老人保健法に係る減額認定事務の取扱いについて
○難病医療費助成の請求方法の変更について
○総会報告
○学術講演会（６／16）
○平成10年度都医師会主催「日本医師会生涯教育講座」（８月～11月期）の開催について
○東京都難病医療費に係る重症度認定基準の補足について
○日本医学会総会登録のご案内
○特別減税の影響に係る老人医療費助成制度(福)の医療証の発行の遅れとポスターの掲示について
○船員保険被険者証及び船員保険被扶養者証の更新について
○順天堂大学医師会「産業医研修会」の開催について
○10年度第１回日本医師会「認定産業医」の新規申請について
○第11回（10年度）健康スポーツ医学講習会の開催について
○納涼の夕べ開催の案内
○西多摩歯科医師会Ｂ型肝炎予防接種協力機関の募集について

医師会の動き

医療機関数	１８６	病　院	２９
		医院・診療所	１５７
会　員　数	３９６	Ａ会員	１７６
		Ｂ会員	２２０

会議

６月８日　理事会
　９日　在宅難病訪問診療
　12日　〃
　13日　〃
　16日　総務会
　23日　理事会
　24日　会報委員会
　〃　新入会員との懇談会
　29日　在宅難病訪問診療

講演会・その他

６月８日　整備会
　10日　法律相談
　16日　学術講演会
　講師：青梅市立総合病院副院長
　　桜井徹志先生
　演題：慢性関節リウマチ・変形性関節症
　　――最近の薬物療法――

役員出張

６月３日　老健施設連絡協議会役員会
　４日　東京産業保健推進センター開所式
　５日　地区医師会ブロック代表医師会長連絡会
　18日　保健所大腸菌O-157情報連絡会
　19日　都医会長会
　〃　多摩ブロック会長会
　20日　羽村学校保健会

各部だより

学術部 Information

〈学術講演会聴講メモ（1）〉

平成10年５月25日（月）

演　題：「高血圧と脳血管障害」

講　師：東京医科大学老年病学助教授　岩　本　俊　彦 先生

近年、脳血管障害による死亡率は、降圧剤の進歩により、減少傾向にあるが、なお癌に次ぎ２位を占め、今もって国民病といわざるをえない状態である。老年者の降圧療法が、脳血管疾患のリスクを低下させる事実は、SHEP．STOP．MRC II．STONE 等の大規模介入試験により実証されている。1990年の NINDS による脳血管障害の分類によると、臨床病型としては、ａ）アテローム血栓性脳梗塞　ｂ）ラクナ梗塞　ｃ）心原性脳塞栓症　ｄ）その他　に分類されているが、本邦においては、ラクナ梗塞が、圧倒的に多く（50％以上）これを予防する事が、目下の大きな課題となっている。

ラクナ梗塞は、脳の深部の細小動脈、いわゆる穿通枝領域の小梗塞で、病理学的には、動脈のリポヒアリノーシスで特徴づけられ、高血圧の関与が大きく、無症候性脳梗塞の大半を占め、ＣＴ上痴呆の主病変の一つとして注目されているリウコアライオーシスとの関連も強い。

再発予防としては、心原性脳塞栓症では、ワーファリン、アテローム血栓性脳梗塞では、チクロピジン、アスピリン等が効果を認められているが、ラクナ梗塞では、確立された療法は、今のところ無く、血管リモデリングを改善するとされているＡＣＥ阻害薬の一部に期待がかかっている。

心血管リモデリングとは、「血行力学的変化に対応する心血管の構造的変化」と定義され、生体内の血行力学的変化に対応する心血管の反応が病的になり、構造的変化に到ってしまったもので、終末像として、リポヒアリノーシスやフィブリノイド変性を伴う動脈内腔の狭小化をきたす。最近血管リモデリングに関連して、血管内皮細胞機能が注目され、内皮細胞から分泌される血管作動性物質として、AngII、エンドセリン、PDGF、ＩＬ等の収縮因子や PGI_2、NO、アドレノメジェリン、EDHF等の弛緩因子があげられている。中でも、Renin Angiotensin 等の関与が注目され、ACE阻害等のペリンドプリルは、血管の中膜／内腔比を改善する事が実証されており、血管リモンデリングを改善する効果が認められている。現在、ペリンドプリルを用いた、脳卒中の再発防止に関する大規模試験

（PROGRESS）が進行中で、2001年には、終了する予定である。

今後、高齢者の高血圧治療においては、血圧の数値を下げるという量的な治療だけでなく、質的な治療として、血管リモデリングを抑制して行く事が重要である。

（横田）

〈学術講演会聴講メモ（2）〉

平成10年5月26日（火）　PM 7：30分

演　題：「早期胃癌の内視鏡的治療について」

講　師：日本医科大学助教授、付属多摩永山病院内視鏡科部長

松　久　威　史 先生

内視鏡の発達とともに、早期胃癌の発見率が年々向上し、そのうちでも微小胃癌と言われるものは、1966年には2cm以下とされ、69年には1cm以下、78年には5mm以下と定義され、より小さな癌が発見されるようになった。それには、インジゴカルミンなどの色素法も有力な手段であった。

胃内視鏡による早期胃癌の摘出は1982年には10％台であったが、現在では、60％が内視鏡による摘出すなわち、粘膜切除術（ＥＭＲ）によるものであり、40％が外科的切除術によるものである。

内視鏡手術を歴史的に見ると、1969年内視鏡によるスネアを用いたポリペクトミーに始まり、70年にはスネアに高周波電流を流して電気メスの切除と凝固を行い（切除と止血を行い）、80年に2チャンネル内視鏡の出現でより適応を拡大した。93年にはＥＭＲ－Ｌ法（食道静脈瘤を輪ゴムでクリップして壊死させる方法）を微小胃癌に適応、クリップ内を粘膜切除、94年には内視鏡内よりクリップを用いて内視鏡的縫合（より広い切除、穿孔部に対して開腹せずに内視鏡手術を行う）が行われるまでになった。96年には斜視型の電子内視鏡も出現している。

粘膜切除術の適応は、リンパ節転移がなく、完全除去出来るものとされ、日本医大では、①2cm以下の分化型IIａ　②1cm以下の ul(－)、分化型IIｃとしている。

完全切除の基準として病理的に①5ヶ所の断端切片に癌を認めず、粘膜下層に癌と認めないもの　② sm 1α（粘膜下層微小浸潤）までのものとし、現在の超音波内視鏡では充分ではないと考えている。粘膜切除術の完全切除率は55.7～76.4％であり、完全切除されたものは、その後も定期的に内視鏡を行い同部及び他部の発生を見ないかの観察を行い、不完全切除の場合は追加切除を行い、さらにレーザー切除、さらに不完全と考えられるとき外科的手術が行われる。

合併症としては、①出血（アルギン酸ナトリウム、無水アルコール注入にて治療）②穿孔（クリッピングにて、内視鏡的に治療）　③transmural burn（固有節層までのやけど）がある。合併症は0.38％であり切除後の潰瘍に対して1～2ヶ月の抗潰瘍剤を投与する。

（渡辺）

《7月》

西多摩医師会学術講演会のご案内

1　日　時：平成10年7月13日(月)　19：30～
場　所：西多摩医師会館　青梅市西分町3－103　TEL 0428 (23) 2171
講　演：「ニューマクロライド系抗生物質　クラリスの概要」
－ 大正製薬MR　村山　学 －

特別講演：『小児のプライマリー・ケアー
腹痛・嘔吐・下痢をめぐって』
青梅市立総合病院　小児科医長　林　良　樹 先生

共催：西多摩医師会
大正製薬株式会社

2　日　時：平成10年7月29日(水)　19：30～
場　所：西多摩医師会館　青梅市西分町3－103　TEL 0428 (23) 2171
講　演：「小児用抗生剤の臨床適応と服用性」
藤沢薬品工業（株）学術担当

特別講演：『小児心疾患治療の進歩』
東邦大学医学部　小児科教授　佐　地　勉 先生

要　旨：小児期の循環器領域において近年興味ある新知見が臨床面でも増えてきている。その中でもカテーテルによる先天性心疾患の治療、肺高血圧症に対するプロスタサイクリン製剤による治療や、生体肺葉移植による外科治療についての進歩にはめざましいものがある。その一端を紹介する。

ご出席された先生には、日本医師会生涯教育講座参加証明書が交付されます。
また、当日は軽食を用意しております。

共催：西多摩医師会
藤沢薬品工業(株)

楽しく学んで役に立つ西多摩８市町村に住む皆様の為の

西多摩三師会主催　第６回　公 開 講 座

「介護支援専門員資格試験直前一夜漬け講座」

日　時：平成10年９月13日（日）　　午前10時～午後４時30分

午前－模擬試験　　午後－解説

場　所：羽村市コミュニティーセンター　３Ｆホール

費　用：無　料

定　員：180名

申し込み方法：官製往復はがきにて（返信の宛名を明記）

「**三師会公開講座参加希望**」と明記し

住所、氏名、職種（所属団体）をご記入の上

郵便番号 198－0044 青梅市西分町３－103　西多摩医師会宛

お申し込みください。

締め切り：７月下旬（８月中旬までに返信予定）

内　容：●西多摩の介護保険を含めた医療福祉をともに考える立場で

●三師会も勉強していますので、一緒に頑張りましょう

●勉強されている方には、復習まとめに

●時間が足りないという方には、ワンポイントアドバイスに

●進まずに悩んでいる方には、一筋の灯りを

●これからやろうという方には……

●西多摩三師会の先生方が絞りに絞った内容で模擬テスト、解説をします

西多摩三師会（医師会・歯科医師会・薬剤師会）

会長　松　原　貞　一

介護支援専門員実務研修受講試験の方法について

1．試験日程

平成10年度においては、9月20日(日)、同27日(日)、10月4日(日)、同11日(日)の午前中に行う。

2．試験問題出題数

60問とする。

3．試験問題解答免除

国家資格及び都道府県知事資格取得者については、当該資格試験においてその知識が確認されている分野との重複を避けるため専門分野ごとに解答免除問題を設ける。

その際、医療分野及び福祉分野の2区分及び養成期間の相違により解答免除問題を設定する。なお、国家資格及び都道府県知事資格を持たない者については、解答免除は行わない。

（解答免除対象資格者）

	養成期間	6年	4年以下	その他
国家資格等	医療分野免除職種	医師 歯科医師	薬剤師、保健婦（士） 助産婦、看護婦（士） 准看護婦（士） 理学療法士、作業療法士 あん摩マッサージ指圧師 はり師、きゅう師 栄養士（管理栄養士） 義肢装具士、言語聴覚士 歯科衛生士、視能訓練士 柔道整復師	
	福祉分野免除職種		社会福祉士、介護福祉士 精神保健福祉士	

4．免除形態

養成期間	6年	4年	
資格の種類	医師等	准看護等	福祉士
医療に関する基礎的な問題	免除	免除	なし
医療に関する総合的な問題	免除	なし	なし
福祉に関する基礎的な問題	なし	なし	免除
福祉に関する総合的な問題	なし	なし	なし

5．免除問題数

		基礎的問題	総合的問題	免除問題計	免除割合
医療分野	医師等	10問	10問	20問	33.3%
	看護婦等	10問	——	10問	16.6%
福祉分野	福祉士	——	——	10問	16.6%
介護支援分野		——	——	——	——
合計					100(60問)

6．免除問題採点方針

解答免除問題については採点から除外する。

7．合格基準の考え方

解答免除問題を除いて採点し、一定で共通の正答割合以上を合格とする。

8．その他

試験時間、解答方式等は国に設置する試験委員会において決定する。

介護支援専門員の位置づけ等について

1．介護支援専門員の位置づけ

- 介護支援専門員は、名称独占や業務独占といった、罰則でそれ以外の者による業務の実施や名称の使用を制限する**法定資格ではない。**
- 介護保険法上、居宅介護支援事業者（ケアプラン作成機関）や介護保険施設としての保険給付の対象となる指定を受けるため、**人員基準上、配置することとされている職員**である。
- 介護サービス計画（ケアプラン）を作成した場合には、居宅介護支援事業者や介護保険施設は、その作成費用を保険請求することができる。

2．業務内容

(1) 居宅介護支援事業者（ケアプラン作成機関）の介護支援専門員

① 居宅サービスの計画の作成

- 居宅サービス計画とは、要介護者が在宅サービス等を適切に利用することが出来るよう、要介護者等の依頼を受けて、その心身の状況、その置かれている環境、要介護者本人及びその家族の希望等を勘案し、利用する在宅サービス等の種類、内容、担当者等を定めるものであり、居宅介護支援事業者において作成。

- 具体的には、介護支援専門員が作成した居宅サービス計画の原案（叩き台）を、サービスを提供する予定の居宅サービス事業者の担当を混えたケア会議に諮り、検討のうえ、要介護者本人等の了解を得て決定。
- **居宅サービス計画の作成の際、医療サービスの部分については主治医の指示に従う。その他のサービスについては、主治医の留意事項等を尊重し作成する。**

※要介護者は、居宅サービス事業者に直接サービス利用を申し込み、自ら居宅サービス計画を作成することも可能。

② 居宅サービス事業者との連絡調整等

- 居宅サービス計画に基づく在宅サービス等の提供が確保されるよう、介護支援専門員が調整役となって、居宅サービス事業者等との連絡調整等を行う。
- 在宅の要介護者等が介護保険施設への入所を要する場合にあっては、介護支援専門員が調整役となって、介護保険施設の紹介等を行う。

③ 要介護認定のための訪問調査

- 要介護認定申請を受けた市町村は、申請者の心身の状態に関する訪問調査を、居宅介護支援事業者（ケアプラン作成機関）や介護保険施設に委託することが出来ることとされており、この場合には、それらに配置された介護支援専門員等が調査を行うこととされている。

(2) 介護保険施設の介護支援専門員

① 施設サービス計画の作成

- 介護老人福祉施設、介護老人保健施設及び介護療養型医療施設の介護保険施設においては、施設サービス計画を作成し、当該計画に基づいてサービスを提供することが必要とされている。
- 施設サービス計画は、介護保険施設において提供されるサービスの内容、これを担当する者等を定めるものであり、その施設に配置された介護支援専門員が調整役となって、他のスタッフと相談しながら作成される。
  その際、医療サービスの部分については主治医の指示に従う。その他のサービスについては、主治医の留意事項等を尊重し作成する。

② 要介護認定のための訪問調査

- 居宅介護支援事業者の場合と同様。

文芸随筆諸事百般

想像力というメス

——関野吉晴 グレートジャーニー・人類400万年 5万キロの旅によせて——

神 尾 重 則

■人類400万年５万キロの旅に、探検家であり医師でもある畏友関野吉晴氏が挑戦しています。グレートジャーニーと呼ばれるこの旅は、南米最南端パタゴニアから、ベーリング海峡の横断を経て、人類発祥の地とされるアフリカ中央部のオルドバイ渓谷までの５万キロの大地を、人類が移動した逆の旅路で７年をかけ、自らの脚力と腕力だけで踏破するという壮大なものです。

ベーリング海峡シーカヤック横断とシベリアのチュコト半島犬ゾリ走破を終えて、この５月に一時帰国した関野氏は、日焼けした笑顔と遠くを見つめる深く温い眼差しで、これまでの旅の途中に出合った風景とそこに生きる人々についてを熱く語り、大いなる旅を通して「人間とは何か」を考えつづけたいと話していました。

医学は人間学だとも言われます。考えて見れば、死ぬことはあたりまえですが、生きていることは不思議です。私達のたまゆらのように小さな、しかし、エベレストのピラミッドのように大きな人生における価値の基準とは何なのでしょうか。何のために、いかに努めて身も心も生きたか、生きようとしたか。人はそんな死への営みの中で、生の証しを残そうとします。いかにうたかたの模様であろうとも、風紋を織りなす旅を涯もなく続けるのでしょう。

■日本人のルーツはどこかと問われれば、極論的には、ミトコンドリアＤＮＡの研究者が唱える「人類発祥の地アフリカ」ということになるのでしょう。一方、古モンゴロイドの拡散ルートを推定する上で、アンデスに眠るミイラや民族のもつ特有の病気の遺伝子解析は、私達に多くの情報を発信しているようです。ＨＴＬＶ－１（ヒトＴ細胞白血病ウイルス）の分布と遺伝子配列から見ると、一部日本人とアンデス先住民は極めて近いことが証明され、地球の裏側にいるアンデスの人々と日本人は共通の祖先をもつ可能性が示唆されています。様々の可能性を想像し、それを証明して行くのが科学だといえましょう。

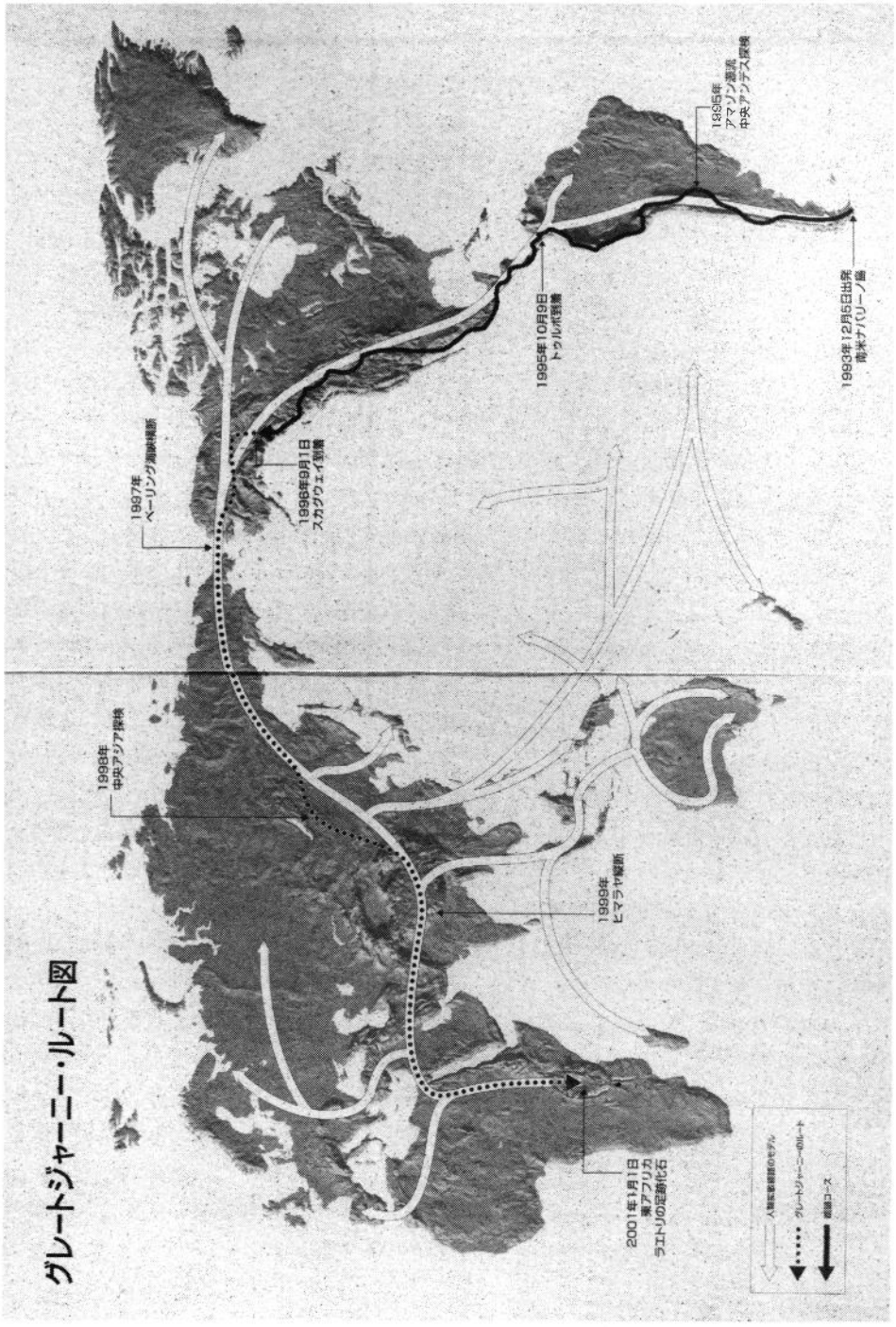
考古学あるいは人類学的なストーリーと医学の接点を探り、生きることと死ぬことの意味を捉えなおすという視点も interest であると思います。病原微生物との遭遇や気候の変動など、様々な環境の変化の中で、人類がどのように移動し、どのように適応したのか。人類が過去にたどった道をなぞることは、人類の未来にかかわる新たな道を拓く上で多くのヒントを与えてくれることと考えます。

■「宇宙には始めも終りもない。宇宙はただ存在する。宇宙それ自身が神であり、秩序である。宇宙について最も驚くべき点は、私達人間がそれを想像しうることだ」とホーキングは述べています。この言葉は私に、カラコルム砂漠の流砂の造型が果てしなく続く風景の中で、一人佇んでいたときのことを思い出させます。恐しい程の静寂に支配され、満天を埋めつくす夥しい星々を眺めて、「この星々

の輝きの一つは自分の輝きなのか。時間と空間の織りなす綾は誰のためではない、星を想像しうる人への永遠の微笑みなのだ」といった感慨を覚えたものです。

私達はどこからきて、どこに行くのだろうか。そんな問の答えが一瞬フッと見えるような予感を抱かせる人類400万年5万キロの旅。先人の風紋に想いを馳せながら、彼自身の風紋を作るための大いなる旅グレートジャーニーは、壮大な交響詩ともいえます。風に身をまかせつつ、想像力というメスを片手に、行動力という針と糸を自由に操る関野吉晴氏の旅に、私の夢想も限りなく膨らみます。

グレートジャーニーの前途に、神の御加護よあれ。



地区だより

青梅地区　第29回 市民健康の集い

例年の青梅市三師会・多摩川保健所・青梅市共催の「市民健康の集い」が、５月24日（日）青梅市総合体育館で開かれた。

子供のコーナーが強化された為か、幼いお子様連れが目立ち、「エプロンシアター」から「ゴシゴシ・キュッキュ・ピッカピカ」と、歯みがきの歌の大合唱が、健康相談の部屋にもひびいてきた。

途中から雨が降り出したが、受付を通った人は1,150人でほぼ昨年並み。健康づくりの展示や相談・測定が行なわれたが、今年も体脂肪は大人気で、先着100名様の予定をオーバーして、160名測定したとのことであった。

メインイベントの特別講演「薬と賢くつきあおう」（講師：日本薬剤師会常務理事 堀美智子先生）には、「薬」に一般の人がどの位関心を持っているのだろうか、と関心を持っていたが、昨年と遜色ない聴衆が集まった。阪神大震災の時、全国から救護の薬が集まったが、平素飲んでいる薬の名前を知っている人が少なくて困ったという話で始まり、自分の飲む薬のことを知る大切さを説き、薬に関して知っている方がトクをする知識を、たっぷり１時間半話して下さった。ところどころ巻舌が入ったりして、マジメなお話だけなのに、聞けばナールホドと食後の眠気を追っぱうに充分な面白さであった。

中でも、目薬の正しいさし方は印象的で、命中すれば目尻からの１滴で充分、２分間マバタキをしない（水ッパナを伴う花粉症の時は、マバタキして鼻に流す）、というようなことは、学生時代から誰にも教わった覚えがない。教科書にだって書いてなかったと思う。

いい話を聞いたという満足感が残った。

付記：６月21日の朝日新聞日曜版に、「目薬－まばたきせず目頭を押さえる」という記事が出た。内容はこの講演と同じで、目薬が緑内障用のβ遮断薬の場合は、鼻から吸収されると、喘息や不整脈を起こす危険があるという注意まで、この講演で聞いたことを思い出した。

（青梅市健康センター　石井好明）

羽村地区　羽村医師会学術講演会

「病診連携とインターフェロンのもつ意味」

社会福祉法人 慈生会病院 副院長　富　　俊明 先生

6月9日羽村市コナモーレに於いて、中野の慈生会病院 副院長　富　俊明先生をお招きして、学術講演会「病診連携とインターフェロン（ＩＦＮ）のもつ意味」が催されました。青梅・福生の会員も参加され、講演会終了後は和やかに、懇親会も開かれました。

講演要旨：一般的にＣ型活動性肝炎のＩＦＮ治療適応年令としては、60才が上限とされる事が多いが、第一線の臨床の場では、60才以上の患者は、かなり多く、60才以上という理由で、ＩＦＮ治療の適応外とする事には問題がある。当院で、ＩＦＮ治療を行った60才以上の症例50例について検討を行った。平均年令は66.9才、20例（40％）に輸血歴を有し著効例30例（60％）、有効例11例（22％）を合わせると82％に効果が認められ、virus 消失率も17例（34％）に及んだ。副作用は、ＥＣＧ変化８％、エコグラム（心の変動を表現する）の変化21.6％で蛋白尿や眼底変化をはじめとした他の副作用も60才以下の治療群に比べ有意差は少なく、何よりアンケート調査において、ＩＦＮ治療を受けて良かったと思う例は、73.9％を占め、良くなかったと思う例は０％であった。

以上より、高齢者でも慎重にＩＦＮ治療を行えば、安全かつ効果的に実施する事が出来ると言える。

地域医療における、ＩＦＮ治療の目的としては、可能ならばウイルスを排除し、少なくとも肝癌の発癌抑制をする事であり、そのためには、患者への教育と指導が一番重要である。

ＩＦＮ治療の問題点を患者側、virus 側、医療側と３つに分けて整理すると、患者側としては、合併症の有無と投与初期の入院が可能か否か、virus 側としてはウイルスの量、すなわち、少なければウイルスの排除を目的とし、多ければ発癌抑制を目的とする事であり、医療側としてはＩＦＮ治療の豊富な経験があるかどうかと病診連携の確立である。また、病診連携のお互いの役割として、病院側としては、安全なＩＦＮ治療の導入及び治療成績のまとめと報告が必要であろうし、開業医としては、患者の長期経過フォローの役割を担う事が必要である。

Ｃ型肝炎治療までの流れ

肝機能障害
↓
ＨＣＶ　Ⅲ　HbsAg
↓
ＨＣＶ　ＲＮＡ（アンプリコア）
① ……↓……
ＨＣＶ　ＲＮＡ（プローブ or ＰＣＲ）
セロタイプ
② ……↓……
肝の組織学的検査
合併症のチェック
↓
ＩＦＮ　投与連日
③ ……↓……
ＩＦＮ　投与　３／ｗ
④ ……↓……
経過観察

（横田）

同好会短信

「杏　展」回顧

医師会絵画同好会「杏展」も今年で16回を迎え、６月９日(火）から６月14日(日）迄６日間、福生市プチギャラリーで開催し、お陰様で盛況裡に終了しました。年１回の展覧会を16年も続けるということは、同好諸兄の絶大な協力がなければ不可能なことですし、他の会へも出品されておられる作家先生も含めて、自分の作品を制作するということの困難、苦労を乗り越えて、ここまで継続出来たということは杏会の誇りであります。ただもう少し多くの先生方に参加して頂き、もっと賑々しい展覧会になれば、より楽しいし、相互の（仲間達の）親睦にもつながり、医師会の結束のためにも、素晴らしいことではないかと考えています。

ありがとうございました。　（内山　大）

写真部写真展

６月16日より６月22日まで、羽村市コミュニティーセンターで、第21回写真部写真展が開催されました。今回の写真展には11名の参加による計51点の作品が展示され、来場者の目を楽しませていました。

６月22日、写真展終了後「割烹かつら」で写真家の桜井保秋氏をお招きして、恒例の懇親批評会が開かれ、作品一点一点について詳細な講評がなされ、この他今回は、測光と露出補正のレクチャーがあり大いに勉強になりました。　（田村）

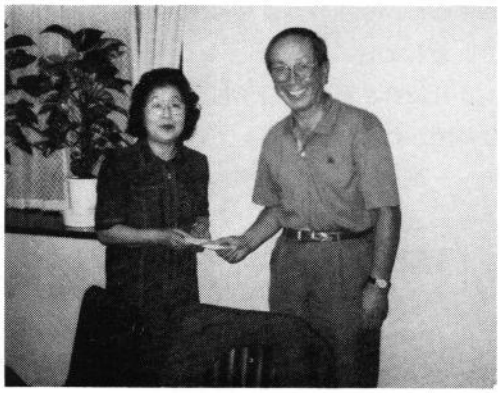
ゴルフ部だより

去る６月14日、小雨降りしきる生憎の梅雨空の下、立川国際ゴルフクラブ草花コースで故 大嶽栄二先生追悼ゴルフ大会が開かれました

新ペリア方式での結果は別表の如く、豊富な練習量で最近絶好調の馬詰先生が悪コンディションをものともせず、好スコアで優勝されました。プレー終了後のパーティーでは、今年三回忌を迎えられた故 大嶽先生を偲び、奥様にゴルフ部一同からお花券が贈呈されました。

次回は９月13日(日)、立川国際ゴルフクラブにて鈴木修先生の喜寿記念大会を予定しております。奮って御参加下さい。　　(田村)

順位	氏名	アウト	イン	グロス	ハンディ	ネット
優勝	馬詰良比古	41	44	85	9.6	75.4
準優勝	高水　松夫	40	37	77	1.2	75.8
3位	宮川　栄次	41	49	90	13.2	76.8
4位	内山　大	52	51	103	24.0	79.0
5位	松原　貞一	45	51	96	16.8	79.2
6位	河内　泰彦	56	44	100	19.2	80.8
7位	新井　敏彦	49	56	105	22.8	82.2
8位	川崎健一郎	50	57	107	22.8	84.2
9位	田村　啓彦	55	55	110	24.0	86.0
10位	杉本　一	57	58	115	27.6	87.4
11位	大嶽　繁子	54	60	114	26.4	87.6
12位	鈴木　修	54	61	115	25.2	89.8
13位	松原　弘明	69	52	121	31.2	89.8
14位	稲垣壮太郎	67	54	121	24.0	97.0



感染症情報

エコーウイルス30型による無菌性髄膜炎

1998年６月22日　東京都八王子保健所

●八王子市内で、４月下旬から、幼児及び学童を中心に流行している無菌性髄膜炎は、まだ終息の気配をみせていません。

●原因ウイルスを検索した結果、無菌性髄膜炎の患者の髄液などから エンテロウイルス属の「エコーウイルス３０型」が検出されました。

●エコーウイルスは、血清型で約30種類に分けられます。エコーウイルスの感染経路は、経口感染（糞－口）及び飛沫感染（咽頭分泌液）です。潜伏期は、数日といわれています。発症した場合には、無菌性髄膜炎以外に、ポリオ様まひ、発疹症、脳炎、心筋炎・心外膜炎などを起こすことがあるといわれています。感染していても症状が出ないこと（不顕性感染）も少なくないといわれています。

●「エコーウイルス３０型」による無菌性髄膜炎は、わが国では、1983年以来、数度にわたって全国的流行をみました。好発年齢は幼児や学童で、症状は、発熱、頭痛、嘔吐、髄膜刺激症状（髄膜が刺激されるために、頸や頭の筋肉が持続的に収縮するために起こる症状）などです。また、腹痛や下痢などの消化器症状がみられることもあります。

●「エコーウイルス３０型」による無菌性髄膜炎は、末梢血白血球数の増加、血清ＣＲＰ（Ｃ反応性たんぱく）の陽性などの炎症反応が、一般的な無菌性髄膜炎に比べ、比較的強いといわれています。また、「エコーウイルス３０型」による無菌性髄膜炎は、他のエンテロウイルスによるものに比べ、髄液細胞数も多いといわれています。患者からのウイルスは、糞便中から検出されることが最も多く、次いで咽頭ぬぐい液、髄液の順といわれています。

●「エコーウイルス３０型」による無菌性髄膜炎は、通常、症状が軽く、後遺症なく治りますが、新生児や乳児では重症化することもあるといわれています。幸い、現在までのところ、八王子市内の例では、後遺症などを残した患者はみられていません。根本的治療法はなく、安静、補液が主体となります。症状が重い場合などには入院治療が必要になることもあります。特別な予防法はなく、排泄物に対する注意と手洗いの励行が大切です。

問い合わせ先：☎０４２６－４５－５１１１
東京都八王子保健所保健サービス課長　深澤　啓治

お知らせ

事務局より　お　知　ら　せ

平成10年８月（７月診療分）の

保険請求書類提出日

８月８日（土）

―― 正午迄です。 ――

法　律　相　談

西多摩医師会顧問弁護士　鈴木禧八先生による法律相談を毎月第２水曜日午後２時より実施しておりますのでお気軽にご相談下さい。

◎ **相談日**　**７月は８日（水）**
８月は12日（水）の予定です。
◎ 場　所　西多摩医師会館和室
◎ 内　容　医療、土地、金銭貸借、親族、相続問題等民事、刑事に関するどのようなものでも結構です。
◎ 相談料　無　料（但し相談を超える場合は別途）
◎ 申込方法　事前に医師会事務局迄お申込み願います。
（注）先生の都合で相談日を変更することもあります。

訃　報

井　上　麓二郎 様

青梅市長渕７－379
医社 上長渕会　井上医院
井　上　勇之助 院長
（ご尊父さま）

去る５月24日逝去されました。
謹んでお悔み申し上げます。

表紙のことば

『サンショクキムネオオハシ』

1年前に羽村動物園の仲間になったサンショクキムネオオハシ（キツツキ目オオハシ科）です。中米および南米の熱帯雨林に生息しています。大きいあざやか色のくちばしをこれ見よがしにかざしているさまをみると、自己顕示の強いのは人間の世界だけでは無いんだな、などと思ったりします。

真鍋　勉

あとがき

今年は春先から天候不順でそのまま梅雨入り、毎日うっとうしい今日この頃です。世の中も円安、株安、債券安のトリプル安で、景気回復の兆しも見えない中、唯一日本中を沸かせてくれたのは、サッカーワールドカップ日本代表の健闘でした。アルゼンチン、クロアチアと連敗して予選リーグ突破はならなかったものの、ルールも知らない女性や子供もテレビの前に釘づけにして、視聴率は何と60％以上、勇んで渡仏したサポーター達は、肝心のチケットが手に入らず右往左往、闇のルートでは12万円という法外な値段。高いといえば米国で発売の“バイアグラ”という薬、日本では闇で一錠5万円也、効果はそこそこらしいが、狭心症の亜硝酸剤との併用で死者も出たとか、会員諸兄におかれましては、くれぐれも御注意を！

横田卓史

〔訂　正〕

6月号　理事会各部報告の記事中（P5）に誤植がありました。
お詫びして訂正します。

〈誤〉diagnostic　→　〈正〉diagnosis

〈誤〉health management organization
↓
〈正〉health maintenance organization

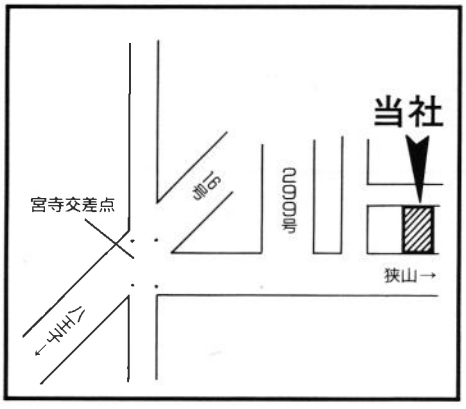
尚、HMOの日本語訳は 健康維持組織 です。

社団法人　西多摩医師会　平成10年7月1日発行
会長　宮川栄次　〒198-0044 東京都青梅市西分3—103　TEL 0428(23)2171・FAX 0428(24)1615
会報編集委員会　神尾重則
石井好明　片平潤一　清水佐和道　高水松夫
田村啓彦　樋口昭夫　横田卓史
印刷所　マスダ印刷　TEL 0428(22)3047・FAX 0428(22)9993

健康と未来をみつめて!!

医療機関における各種検査、学校、事業所の検診

御利用の際は御連絡下さい



埼玉県登録衛生検査所

武蔵臨床検査所

所長 杉田富徳

埼玉県入間市上藤沢３０９－８

TEL 0429（64）2621

FAX 0429（64）6659

RETAIL BANK
あさひ銀行

あなたの街のあさひです。

あさひ銀行

東青梅支店	TEL.0428－22－2121(代)	〒198-0042 青梅市東青梅2－17－4
奥多摩特別出張所	TEL.0428－83－2515(代)	〒198-0212 西多摩郡奥多摩町氷川1421
青梅支店	TEL.0428－22－1101(代)	〒198-0045 青梅市青梅295
河辺支店	TEL.0428－24－2401(代)	〒198-0036 青梅市河辺町10－2－9
福生支店	TEL.042－551－1021(代)	〒197-0011 福生市福生1048
村山支店	TEL.042－561－1211(代)	〒208-0001 武蔵村山市中藤4234
秋川支店	TEL.042－558－2611(代)	〒197-0831 あきる野市下代継111－5
羽村支店	TEL.042－579－0881(代)	〒205-0011 羽村市五ノ神4－13－10
五日市支店	TEL.042－596－1311(代)	〒190-0164 あきる野市五日市840－1

西多摩医師会主催

納涼の夕べ 開催のご案内

第７回

７月１５日（水）午後７時３０分より

福生西友レストラン「コルネット」 A会員一万円 B会員五千円

A会員の皆様、三公立病院を始め勤務医の皆々様の多数のご参加をお待ち致しております

お気兼ねなく軽装でご来場下さい